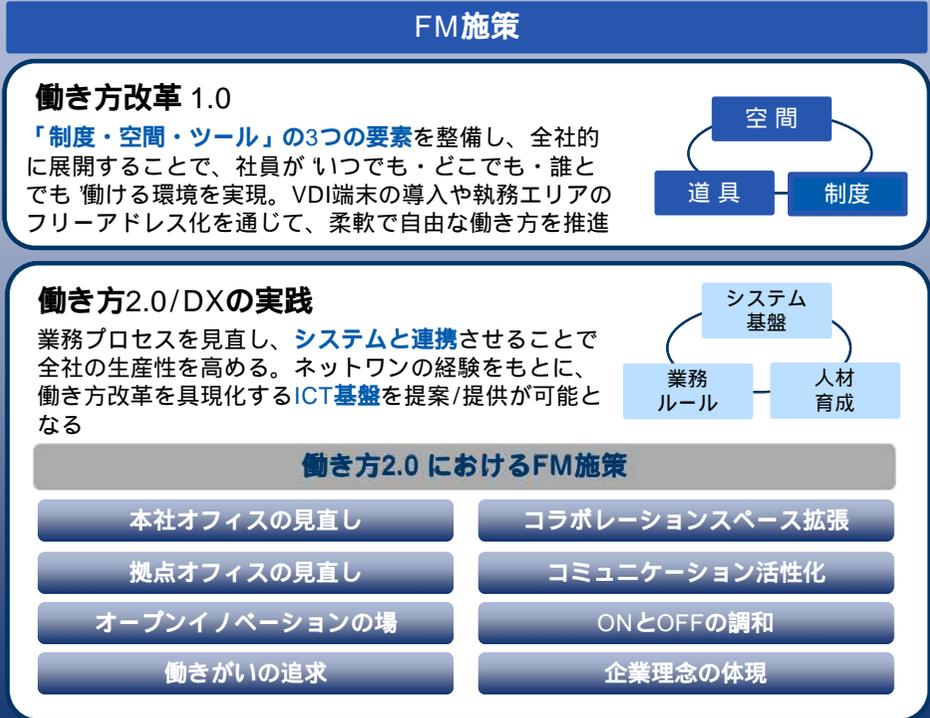
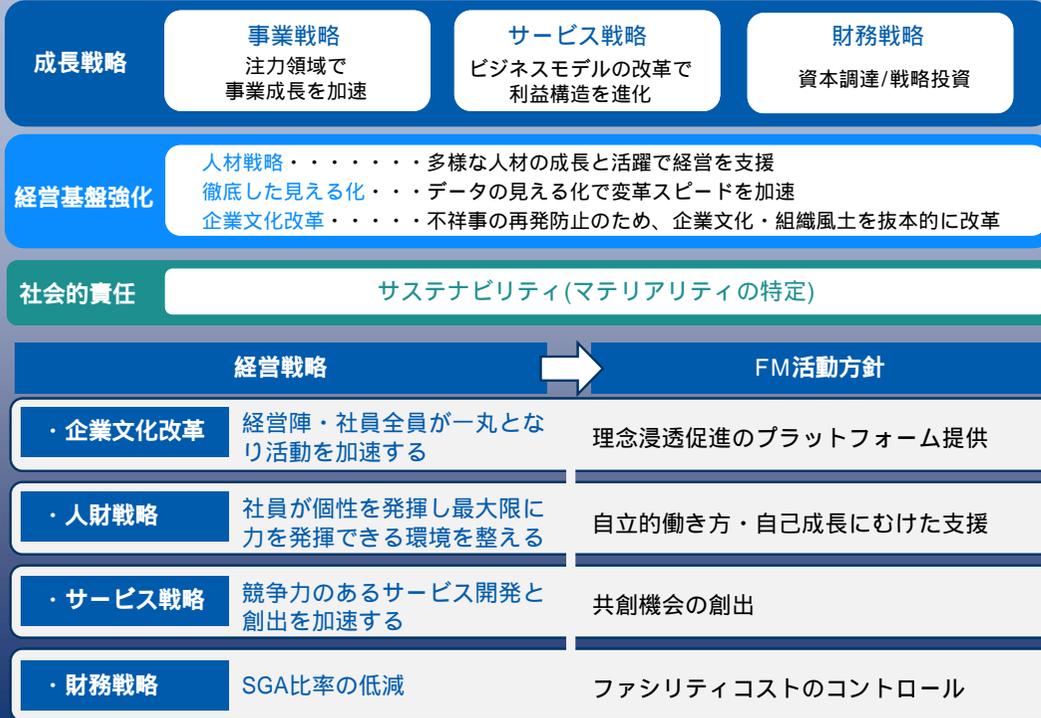


概要

①経営への貢献

ネットワンは、持続可能な社会への貢献と持続的成長の両立を目指し、その実現にむけて、マテリアリティを軸としたサステナビリティ経営に取り組んでいる。「成長戦略」「経営基盤強化」それぞれの課題と戦略に対するFM戦略とその役割、また、2020年のコロナ禍を契機とした急激な外部環境の変化や、スピーディーなICTビジネスに対応可能な、新しい働き方を目指して取り組んできたワークプレイス構築の歩みを紹介する

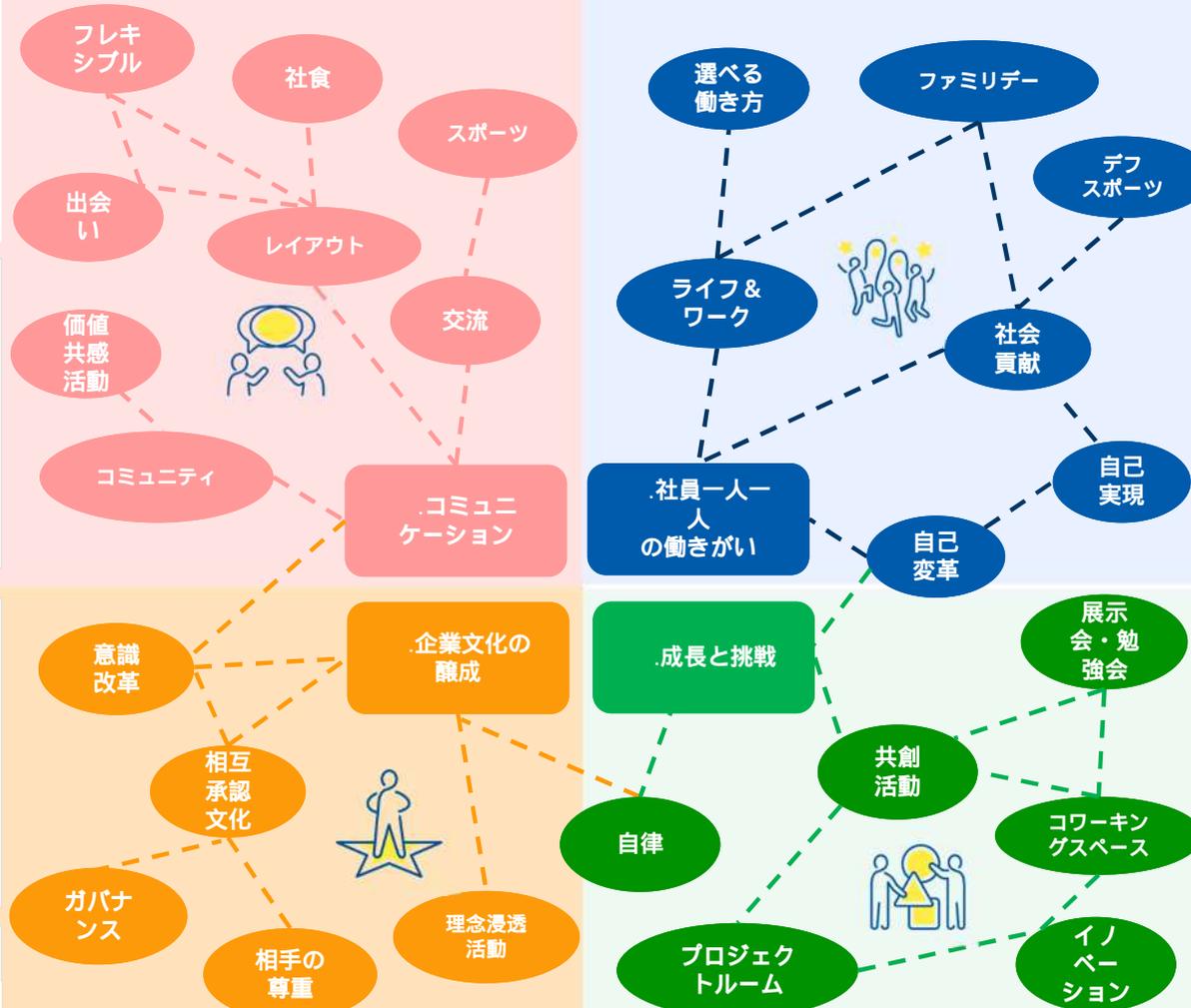


概要

利用者への貢献
時代ニーズ

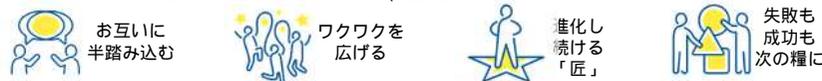
ネットワン全社FMで重要としている4つの要素「コミュニケーション」「社員一人一人の働きがい」「企業文化の醸成」「成長と挑戦」を軸に、社員への企業理念の理解と浸透を促す取り組みに注力している。社員が従来業務にとどまらず、体験・体感から得る、意識改革・行動変容・自己実現にむけた様々なクリエイティブ活動シーンを提供。社内外の人とリアルに出会い、コラボレーションやシナジーが生まれることによる「豊かな未来の創造」にむけた機会創出を推進している

企業理念を浸透・実現するためのFM4要素



企業理念の実現に向けて、4つの要素を基準に企業経営の一翼を担う役割として、FMの重要性をさらに高めていく

FM4要素と関連するWAY(行動指針)のピクトグラム



『様々な接点の誘発』



執務エリアを偶発的**コミュニケーション**を生み出すレイアウトに、**可動性のある家具**は、移動により動線に変化をもたらし、ワーカー同士の**コリジョン**を生む

『スポーツ』



フットサル、ジム、ゴルフ等のスポーツで部署を越えた社員同士の**交流**を促進。**チームワーク**や**コミュニケーション**の向上につながっている

『意識改革』



風通しの良い文化づくりの一環として経営層との会話の機会を創出する空間を構築。**経営層との対話イベント**を毎年約30回実施

『理念浸透活動』



社員の考え方や行動に**ネットワンの理念**が根付き、それがネットワンらしさとなって社外から認知されている状態を目指す

『選べる働き方』



目的に応じた**利用ベースのオフィス**へオフィスの出社を前提とせず目的に応じて場を選択して働く環境へ

『自己変革』



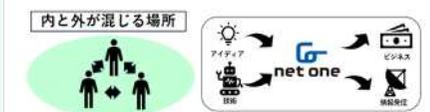
変化にむけての**変革と成長**を促す場をnetone valleyを中心に開催。アート思考、本のワークショップ、起業家精神に学ぶ自己変革のススメ等

『共創活動』



展示会、セミナー、勉強会など様々な社内外**交流のイベント**が開催され、コラボレーションの活性化がイノベーションの創出と成長を促している。

『コワーキングスペース』



業界や職種 年齢を問わず多様な人々が出会い、情報共有と**関係構築**を促す【ハジマリの場】

概要

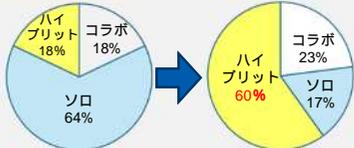
目標設定と評価
持続性
環境と社会貢献

netone valley構築による、「品質」「財務」「供給」の視点での定量成果。また、変化が激しい社会情勢やICTビジネス状況における時代のニーズや、社員の要請に対応した持続的な活動事例を紹介。環境に向けた取り組みと社会貢献活動に関しては、ICT企業ならではの施策や、ステークホルダーの幅を広げ、広大な倉庫を活用したオフィスならではのユニークな取り組みや企画を多数実施している。

FM定量的成果

品質

- ・執務エリアから執務兼コラボスペースへ
- ・ワークスタイルに合わせて選択できる環境

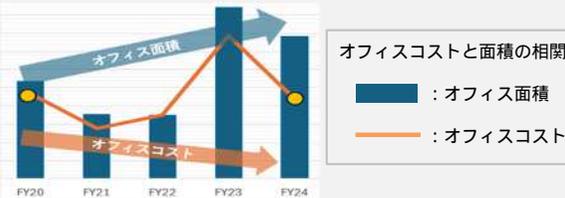


コラボレーションエリア割合の拡張



財務

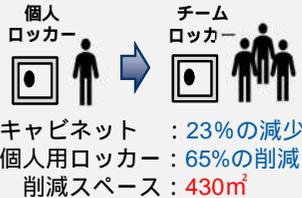
- ・2020年と2024年の対比でオフィス面積は11%拡大だがオフィスコストは97%に抑制



オフィスコストと面積の相関
 ■ : オフィス面積
 — : オフィスコスト

供給

- ・個人ロッカーからチームロッカーへ
- ・オフィスマネジメントの窓口への問合せ体制



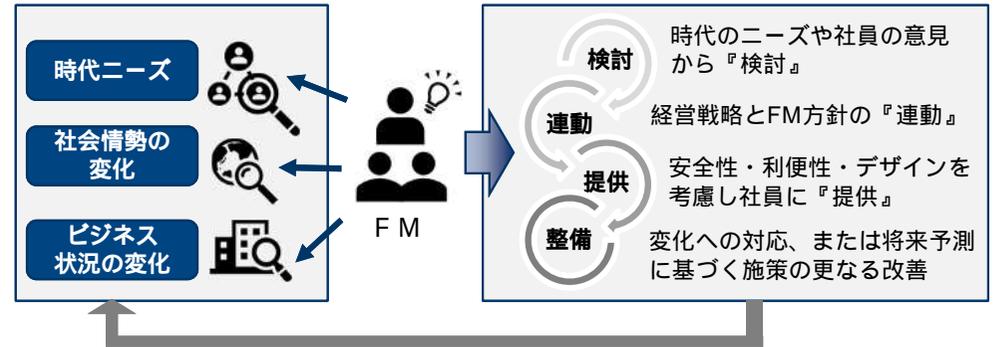
キャビネット : 23%の減少
 個人用ロッカー : 65%の削減
 削減スペース : 430m²



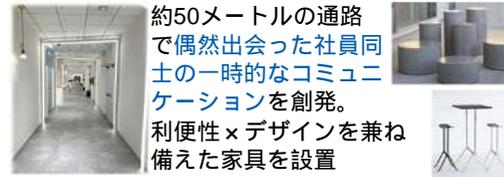
年間1万件の問合せに対応できる体制

FMの持続性

時代のニーズや日々急激に変わる社会情勢の変化、社内におけるビジネス状況の変化をとらえプロアクティブに業務を回している。ポータルサイトを通じて社員から直接届く意見を反映し、フレキシブルかつスピーディーな対応ができる運用体制を布いている



実施例1 : 本社コリドー/家具



約50メートルの通路で偶然出会った社員同士の一時的なコミュニケーションを創発。利便性×デザインを兼ね備えた家具を設置

実施例2 : ウェルネスエリア活用



健康促進を促し心身を調整してリフレッシュできるエリア。社員の声から広がる、健康経営イベントヨガ・トレーニングなどを実施

環境にむけた取り組みと社会貢献活動

【障がい者交流】
車いすテニス体験



【地域交流】

地元の小学生が将来の夢を描くウォールアート企画



【ファミリーデー】家族や親しい人との交流

「継承すべき文化と新たな出会いの融合」



環境に配慮したFFE製品家具

	全体
全アイテム数合計(A)	2,185
環境配慮家具数合計(B)	1,292
B/A × 100	59%

廃材のリサイクル

産業廃棄物となるケーブルをリサイクル素材とする。
 例:Cat6ケーブルのリサイクル比率 35% 75%へアップ



社会貢献活動や地域とのつながりにより、社員の成長機会につなげる

社会貢献活動プログラム数	2021年度・・・17回
	2022年度・・・22回
	2023年度・・・28回

【品川区様支援】
聴覚障がいを知るデフフットサル大会



【世界難民の日】▶
イベント開催協力

